



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル
 Tel.(06)6244-1008 Fax.(06)6244-1010
<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例 会 毎週月曜日・12時30分
 ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111
 会長: 清水清一 幹事: 塩尻明夫 会報広報委員長: 松永 修
 四つのテスト/言行はこれに照してから
 I. 真実かどうか . みんなに公平か
 . 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1158回 例会 2014年(平成26年)6月2日

本日のプログラム

(本日のプログレス 日比 敬史 副SAA)

- ロ - タリ - ソング 「君が代」「船場ソング」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 6月お誕生月会員お祝い
- 卓 話 「ある審査請求の話」 岡本 茂 会員
- 新旧合同理事会 4階「藤の間」 13:40~14:40

前回(5月26日)例会記録

プログレス 中村 一 副SAA

- ・ 夏は来ぬ
- ・ 希望のささやき
- ・ 砂山

1. 来客紹介 岡本 真太郎 会員

ゲスト:1名 地区外:0名 地区内:4名 合計:5名

ゲスト:株式会社大丸松坂屋百貨店 営業2部 部長 西山 和司 様

2. 会長の時間 清水 清一 会長



先週の26周年記念の懇親会は大変楽しく、我クラブの将来についてお互いに話し合っていただけだと思っております。

さて、本日は来月9日に予定していますYMCAの学生交流会について少しお話をしようと思います。

先日YMCAの担当の片岡先生と打合せを行いました。昨年度は「社会で働く厳しさとは」のテーマに、学生数約90名がそれぞれ小グループに参加会員それぞれ1名ずつ講師として入りディスカッションを行いました。

今年も基本的には本音シリーズとしてテーマを「グローバルビジネス現場で使えるヒトとは...~人生の先輩が、学生のホンネを聞いて伝えること~」と題して、同じ様な形式で行いたいと思っております。言うまでもなく、現在は企業の海外進出に伴い、国籍を問わず優秀な人材を採用したいという傾向になっております。

留学生が日本で求められる能力とは語学力はいうに及ばず専門知識の習得能力であり、両国での調整役としてのマネジメントを必要とされると思います。一方入社後には多くの場合現場での下積みを通じて専門知識を身につけて活かす企業が大半であるという理解も必須であると言えます。

この様な事を視野に入れながら、学生に対し厳しく暖かいアドバイスを頂ければとの事です。

今年度の参加学生数は98名ですので当クラブからは9-10名程度の会員の皆様にはお願いしたいと思っております。

予定時間は14:50分より16:40分程度を考えております。

3. 幹事報告 塩尻 明夫 幹事

本日皆様のメールボックスに「減災とBCPを考える」というカラーのチラシを配布しております。船場げんきの会さんとの共同事業ですが、BCP(事業継続計画)に関心をお持ちの方に非常に参考になるシンポジウムです。参加される先生方もその道の専門の方々ですし、クラブからも新川さんの会社の総務の方がご出席されます。皆様、もしくは皆様の会社の総務のご担当の方々、社員の皆様方にこそってご参加いただければと思いますのでよろしくお願い致します。

以前から企画されておりましたNPO法人遠野・山・里くらしネットワークさんにご協力いただいた自動車を寄贈するプロジェクトですが、先日、車(オデッセイ)が寄贈されました。私どもの拠出と震災復興基金による補助との折半での実現でございます。車の側面にロータリーのマークもはいており、この車で見守り事業がなされます。

地区補助金を利用し、同じNPOさんを経由して現地に複写機を寄贈するというプロジェクトがすすめられています。現地の被災者の方に綺麗なテーブルクロスを作っていただくことをNPOさんが見守りながら支援をするというプロジェクトでございます。現在、松谷さんを中心に準備をすすめております。

4. 委員会報告

青少年奉仕委員会 岡本 真太郎 委員長

5月24日に行われた地区青少年奉仕部門 正副委員長会議・ワークショップへ出席して参りました。

大阪船場RCでは、開平小学校児童の学校訪問、YMCA学生との交流をメインに行っておりますが、皆様もご存じの様にロータリーには様々なプログラムがございます。

ローターアクト(18-30才)・インターアクト(12-18才)、RYLA、ニコニコキャンプ、青少年交換プログラム、等を積極的に推奨されているクラブは大変な盛り上がりを見せております。特にローターアクトの青年たちのきびきびした動き、交換留学を終えた学生の堂々たるスピーチには、感動させられました。

青少年奉仕としての一番の目的は【人材を育て将来のロータリアンを作る】こと、だと教えて頂きました。当クラブとして青少年奉仕をどう考えていくかをまた皆様と議論させて頂きたいと思っております。その際はお力添えの程、宜しくお願い致します。

5. ニコニコ箱報告 平山 明彦 親睦委員

藤野 会員 本日職奉卓話です。宜しくお願い致します。

澤田 会員 片岡会員 レイテ島輸送に対して大変お世話になりました。感謝しています。

平山 会員 サラリーマン川柳より一首。物忘れ 便利な言葉「あれ」と「それ」。

私も一首。ニコニコと笑ってごまかす「あれ」と「それ」。

今泉 会員 大相撲 白鵬29度目賜杯おめでとうございます。歴代優勝回数1位は大鵬32回、2位は千代の富士31回、白鵬は現役で3位、将来もっと増やせる様希望致します。

沖、斧原、林、俣野、松永、清水、塩尻、北野、高階、岡本(真)、栗原、松谷、片岡、中村、日比、小山、大嶋、宮原、杉浦、伊藤、井澤、カンタトーレ、

各会員 なでしこジャパン アジア・カップ初制覇！

6. 出席報告 中村 一 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席員数 34名 出席率 87%

第1154回(4月28日) 修正出席率 93%

7. 職業奉仕卓話 「高級腕時計に魅せられる人が増加しています」

株式会社大丸松坂屋百貨店 心斎橋店 営業2部 部長 西山 和司 様

(藤野 英男会員ご紹介)



本日は、昨今のニュース報道などで、売上好調品目の代表的なアイテムとしてとりあげられる「高級腕時計」についてお話をしたいと思います。大丸心斎橋店時計売場の25年下期の売上は前年比 70%増、消費税率アップ直前の3月においては前年比 180%増という伸びを示しています。日本国内の景気が好転していることに加え、外国人が日本国内で買われるケースが激増していることが大きな要因と思われます。

腕時計に魅せられる要因は何なのでしょう。私が考える高級腕時計の魅力は「歴史的な背景の面白さ」と「精緻な機械」の2つがあると思います。

1つ目の、「歴史的背景」についてご紹介したいと思います。腕時計が誕生したのは19世紀後半です。当時主流は懐中時計で、ポケットからいちいち取り出して確認する必要があり、機敏性を要求される軍隊での需要が腕時計発展の契機となっています。1895年の日清戦争に従軍した日本兵の写真に腕時計が写っていた例があります。当時は懐中時計をベルトで腕にくくり付けた様な物だったそうです。腕時計は戦争において、正確な時間で作戦を実行するために技術開発が行われました。

2つ目の魅力は、「精緻な機械式構造」です。高級時計のムーブメントはいわゆる機械式腕時計であり、竜頭を巻くことでゼンマイが巻き上げられ、ゼンマイのはじける力でテンパが回転し針が進むという仕組みです。

現在の世界の腕時計メーカーの大半はスイスに本社および工房をもっており、スイスメイドが高級時計の大きな看板になっています。そもそも腕時計は当時の先端技術であり、現代のコンピューター産業のようなものでした。時計のような品物は当時の先進国であるドイツ、フランスで盛んなものでしたが、宗教改革に伴う戦争やフランス革命の動乱から優秀な時計技術者がスイスに移住し、彼らがスイスの時計文化発展に大きく寄与しました。戦争が時計技術の発展に寄与したといえます。

1970年代、「クォーツショック」によって、スイスの高級機械式腕時計ブランドは壊滅的な打撃を受け、20世紀半ばまで全盛を誇ったアメリカの時計メーカーはほぼ全滅しました。しかし、1980年代に入るとスイス製の高級機械式腕時計の人氣が復活してきました。精度ではクォーツに及ばないものの、熟練工が時間をかけて一つ一つの部品をくみ上げられた技術が再評価されたのです。いまやスイスの腕時計産業は世界のラグジュアリービジネスの中心的な存在となり、世界中の富裕層を顧客として囲い込むことに成功しているのです。

毎年4月に開催されるスイスのバーゼルフェアは、世界中の時計ブランドが参加する見本市です。恐らく何百ブランドと言われる、大小様々な出店ブースが乱立し、世界中のバイヤーが訪れます。各国のバイヤーの数で世界の富裕層の勢力図が見て取れます。たかが時計ですが、されど時計です。世界経済の縮図がバーゼルフェアにあると思います。

皆さんに、大丸心斎橋店でも販売しているブランドの中から選りすぐり5ブランドをご紹介したいと思います。……5つのブランドをご紹介させていただきます……

以上、5つのブランドを紹介させていただきましたが、南館4階の時計売場にはスイスやドイツのブランドの他に、日本の著名ブランドも数多く取り扱っておりますので、少しでも本日の話で関心をお持ちいただいた方のご来店お待ちしております。

ロータリー親睦活動月間 ～奉仕を通じて親睦を～

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

福家 宏



RⅠには「ロータリー親睦活動要覧」というものがあり、ロータリー親睦活動は、共通の職業や関心を持つロータリアンとその配偶者、そしてローターアクターから成る国際的なグループで、各グループによって独自に運営されています。その会員はロータリー親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、一層充実したロータリーの経験を味わうことが出来ます。と記載されています。親睦グループは結成にあたり、RⅠの方針に従った上でRⅠ理事会による審査を受けて公式認定を受ける必要もあります。そしてロータリー親睦活動は国際奉仕部門の活動として位置付けられています。

このようなことは、当地区内では余り知られておらず、グループ結成や参加という動きも無いのが実情かと思えます。ご興味のある方は、ウェブサイトでご確認下さい。そこで私は、本来の「ロータリー親睦活動」とは異なった立場で、ロータリアンの親睦について私の考えを述べたいと思います。

田中作次直前RⅠ会長年度のテーマは「奉仕を通じて平和を」でしたが、私はロータリー親睦活動月間にあって「奉仕を通じて親睦を」という呼びかけをしたいと思えます。この月間は単に親睦活動月間ではなくて頭にロータリーが付いているところが大切ではないかと思えます。ロータリーにおける親睦とは、単に飲食を共にしたり、ゴルフを楽しむことに終始するのとは少し違っていると思えます。

私自身の経験など浅いものでご披露するほどのことではないかも知れませんが、一例としてお示しをしてみ

たいと思います。私の所属する八尾中央RCは2007-08年度から毎年タイで水プロジェクトを繰り返してきました。その都度現地バンコクのロータリアンにお世話になり、5回目ともなるとお互いに随分親しみが増します。プロジェクトの成功を喜びながら、時には反省会みたいな時もありましたが、互いに盃を交わし食事を共にします。食事の際には冗談も飛び出し、実に和やかで楽しい時間となります。そしてこの時間は貴重な親睦の機会でもあります。この機会は、八尾中央RCの会員とバンコクのロータリアンの間だけではなく、共にプロジェクトを実施した地区内の他のクラブのロータリアンとの間の親睦を深める機会ともなります。このような親睦の機会を通じてお互いに心が通じ合うことで、次のプロジェクトの立ち上げはとてもスムーズに運ぶこととなります。このような「親睦」こそ「ロータリーの親睦」では無いかと私は思います。

ロータリーは人と人との出会いの場を色々な形で提供してくれます。私たちはその出会いを大切に、その後のロータリー活動に活かすことを考えても良いのではないのでしょうか。

同じようなご経験をお持ちのロータリアンは多数おられることと存じます。と言うことは、同じお考えの方々も少なくないと思います。しかし敢えてこのようなことを書かせて頂きました。最後に是非付け加えたいことがあります。皆様のクラブで新しく会員になられた方を、上述のような親睦の機会に是非とも参加させるように仕向けて頂きたいと私は常日頃から考えております。

【6月号ガバナー月信より】

次週6月9日例会予定

- ・委員会卓話：親睦委員会
- ・職業奉仕卓話：溝畑会員